



山王海

広報 第126号
発行 令和元年11月1日



この度の台風十九号により被災された皆様に対し、謹んでお見舞い申し上げます。

豊かな水を求めて

動物と共存する森

山王海ダムの奥にある「平成の森」は、「木の実」は熊に、「用材は人に」をテーマに平成十四年から紫波町が進めていた事業により作られた森です。平成二十年から、改良区とNPO法人「紫波みらい研究所」との協賛により、小中学生や一般住民を対象とした「湖と森のふれあい研修」の活動の中で植樹や自然観察会を行い、「水源涵養林と生き物を育む森の大切な役割」について参加者の方々に学んでいただいております。

今年の「湖と森のふれあい研修」は悪天候のため、「平成の森」で予定していた植樹が行えませんでした。熊が木の実を食べた証である「熊糞」(十二ページ参照)が観察でき、この森が確かに「動物と共存する森」に成長していることが分かりました。

土地改良区の概要

令和元年
11月1日現在

受益面積

3,816 ha

組合員数

2,506 名

理事長挨拶



山王海土地改良区

理事長 高橋 勘一

組合員の皆様におかれましては、ご健勝で秋の収穫作業を無事終了したこととお慶び申し上げます。

また、平素は当土地改良区の業務にご理解とご協力を賜っておりまして、お礼を申し上げます。

先の台風十九号の暴風雨により被害に遭われた方々に、心からお見舞いを申し上げ、一刻も早い復旧を願うものであります。管内に於いても、幹線用水路の倒木や法面崩落など、数か所に被害がありました。早速、職員が対応できる場所は復旧に努めました。困難な場所は業者に依頼し、施設機能に支障を及ぼさないよう修復に努めて参ります。

なお、警報発令と同時に災害

どおり三月中に達し、配水期間中は計画どおり用水を供給できました。

また、低温注意報発令時と異常高温時に対し、水利権内で用水を増量し、稲の生育に支障を期さないよう対応しております。

親子ダム機能による山王海ダムから葛丸ダムへの取水は三回の戻しを実施し、平年よりやや多めの八百五十八万トン（水利権量九百九十万トン）でありました。

また、九月五日の通水終了日における繰越水量は過去十カ年平均より四百万トン少ない千八百八万トンであります。

農業用水施設の故障等については、点検用水期間と通水期間にパイプラインの破損が数か所発生しましたが、水利調整組合と多面的機能組織が連携協調を密にし、修繕工事を実施しております。施工にあたりご尽力を頂きました皆様方に感謝を申し上げます。

次に国、県営事業の進捗状況を申し上げます。

国営土地改良事業「山王海三期」は七千万円の予算により調査二年目を迎えております。

また、国土強靱化に伴う国営土地改良施設防災情報ネットワーク事業は、平成三十年度

補正予算を含めた三カ年計画で、約八億円余りの予算により、(一)ダムのWEBカメラ設置(二)ダムコントロールシステム(三)電気設備の更新、更新の施工いたします。事業を円滑に推進するため、事業主体である東北農政局北上土地改良調査管理事務所と協調連携を図りながら対応して参ります。

県営農業農村整備事業は「大興寺地区」百八十五ヘクタールが計画調査二年目を迎え、より詳細な調査が進んでおります。「大瀬川地区」二百十七ヘクタールは本年度より計画調査が開始され、さらに新規地区の「北寺林八幡地区」百六十五ヘクタールが調査同意率百パーセントにより、九月に花巻市長名で県に計画調査申請を行っております。

事業推進に取組まれている地区推進委員会の皆様方に、大変ご苦勞をお掛けしております。

八月八日開催の「令和元年度第一回臨時総代会」に於いて、平成三十年度の事業報告、収支決算など五議案を上げし、原案通り可決確定されており、平成三十年度決算より複式簿記会計を導入し、従来の決算書と合わせ貸借対照表を上程いたしました。決算内容は経費の

節減と、適正な業務執行を心掛け、昨年度より八百万円ほど多い四千五百九十六万円の繰越金となり、次年度以降の事業の充実化に繋げて参ります。

常々の課題であります未納賦課金解消対策は、十一月と十二月を「特別徴収期間」と定め、役員が主体となり、臨戸徴収などを実施して徴収率向上に努力しております。

近年、地震、豪雨など大規模自然災害が常態的に発生しております。特に、ダムの利水と治水の調整について社会的に関心が高まっており、山王海ダム、葛丸ダムを管理している当土地改良区としても、今後、関係機関と協議しながら新たな課題として研究する必要性を痛感しております。

令和の新时代を迎え、新たな気持ちで農業振興の基である土地改良事業を推進しながら、所得が向上する農村環境を整備し、農業所得の向上に繋げるよう、役員が一体となり、目標達成を目指して取り組んで参る所存であります。

結びに、寒さ厳しくなる時節、組合員の皆様におかれましては、ご健勝で益々のご繁栄をご祈念申し上げます。挨拶と致します。

令和元年度 第一回臨時総代会開催

平成三十年度決算など五議案を決定
任期満了に伴う監事改選

令和元年度第一回臨時総代会は、去る八月八日（木）午前九時より当土地改良区二階会議室において開催されました。

総代理員四十八名の内、四十五名出席のもと、小田中英世一番理事が開会を宣し、高橋勘一理事長が挨拶を申し述べた。



議長を務めた鱒沢東人総代（水分地区）

次いで議長選出を諮った結果

第二区（水分地区）鱒沢東人総代が選出され、議事録記名人には第一区（志和地区）高橋国雄総代、第八区（八幡地区）小原忠生総代が指名され、議事に入った。

提出議案五案件について慎重審議の結果、いずれも原案のとおり満場により、可決確定され、午前十一時四十二分、八重樫康治二番理事が開会を宣した。

〔審議決定された議案内容〕

- 第一号議案 平成三十年度事業報告並びに財産目録の承認について（別掲参照）
- 第二号議案 平成三十年度一般会計収入支出決算の承認について（別掲参照）

第三号議案 平成三十年度特別

会計収入支出決算の承認について（別掲参照）

第四号議案 令和元年度一般会計収入支出第一次補正予算について

第五号議案 令和元年度特別会計収入支出第一次補正予算について



役員（監事）選挙執行

令和元年八月十九日をもって任期満了となる役員（監事）選挙が総代会の当日、午前十一時より議事を中断し執行されました。選挙結果は次の通りです。

投票数 四十五票
有効投票数 四十五票
無効投票数 〇票
投票率 一〇〇%

（敬称略）

●当選十七票

細川 正彦 矢巾町

●当選十六票

板垣 正博 花巻市

●当選十二票

生内 央人 紫波町

新監事紹介

八月八日開催の総代会において当選され、八月二十日就任、同日監事会を開催し、総括監事に細川正彦氏が互選されました。

総括監事

細川 正彦（再）（六十五歳）

矢巾町大字岩清水第三地割 三十番地



監事

板垣 正博（再）（七十歳）

花巻市石鳥谷町大瀬川第十地割 百二十番地一



監事

生内 央人（再）（七十一歳）

紫波町上平沢字蓬田五一番地一



会議開催状況

平成三十一年四月～令和元年十月

役員総代協議会

- ◆七月十九日
令和元年度第一回臨時総代会
提出案件について

理事会

- ◆四月十五日
水門、水路監視人の雇用につ
いて 他二案件
- ◆五月十五日
令和元年度第一回臨時総代会
開催日時決定について 他二案件

六月十七日

- ◆六月十七日
令和元年度土地改良事業の発
注について 他二案件
- ◆七月十一日
令和元年度第一回臨時総代会
提出案件について 他二案件

七月二十六日

- ◆七月二十六日
役員（監事）選挙に伴う選挙及
び開票立会人の変更について
他二案件

九月十三日

- ◆九月十三日
地域用水対策事業に係る契約
について 他二案件

十月十五日

- ◆十月十五日
準組合員制度導入について
他二案件

監事会

- ◆四月十五日
平成三十一年度監査計画につ
いて
- ◆六月十七日
会計監査
- ◆七月十一日～十六日
総合監査
- ◆八月二十日
規約第二十二條第一項による
総括監事の選任について他三
案件

九月十三日

- ◆九月十三日
会計監査

滞納金検討会

- ◆十月十五日

滞納金検討会



改良区は組合員の賦課金を基に運営されており、厳しい農業情勢などから、賦課金の滞納が解消されないのが実状です。

改良区では平成十九年六月に滞納金検討会を設立して、毎年十月と翌年三月に検討会を開催し、高額滞納者や長期滞納者などの難しい滞納案件に対する対策や処理方針、また、役員合同による臨戸徴収の実施などを協議して、少しでも滞納案件が減少するよう努力しております。

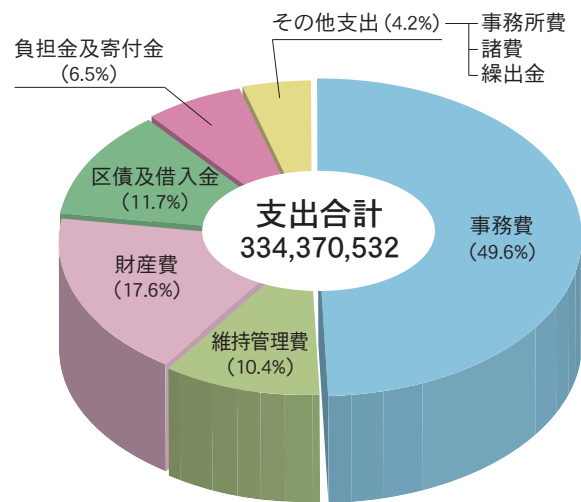
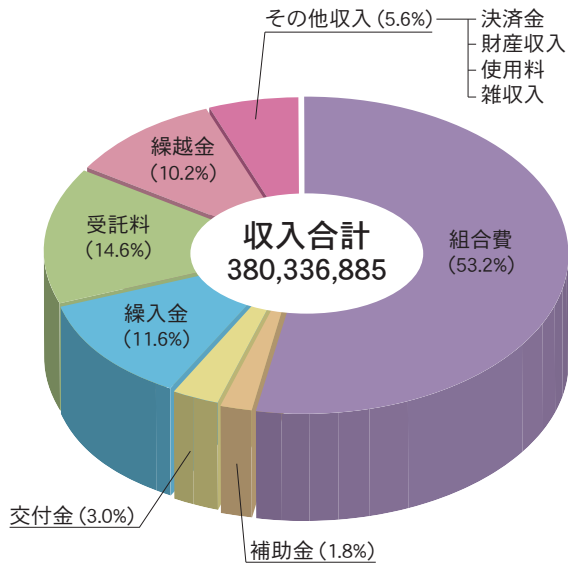
地域用水監視人

山王海土地改良区では、農業用水を使わない冬期間（10月1日～3月31日）において、紫波町、花巻市の要望を受け、生活用水、消防水利、家庭雑排水の希釈等、地域用水対策のため冬の間も水路に水を流し、監視人を配置して地域の環境保全に努めております。

監視区域	監視人氏名（住所）	監視区域
第1区	佐藤 弘 （紫波郡紫波町平沢）	<ul style="list-style-type: none"> ・稲荷幹線（稲荷頭首工～稲荷幹線3号配水槽～八幡・馬場堰出口） ・中央幹線（中央頭首工～京田分水工～京田）
第2区	畠山 義弘 （花巻市石鳥谷町大瀬川）	<ul style="list-style-type: none"> ・葛丸幹線（葛丸頭首工～開拓分水～大瀬川分水） ・葛丸上堰（葛丸一の留～小屋場分水）
第3区	熊谷 隆央 （花巻市石鳥谷町大興寺）	<ul style="list-style-type: none"> ・南幹線（大瀬川分水～富沢分水工～大興寺配水槽） ・石仏幹線（石仏頭首工～石仏幹線～中寺八幡分水工～黒西取水工）

平成30年度決算報告 一般会計

(単位：円)



収入の部

款	決算額	予算額	比較増減
組合費	202,376,838	204,321,036	△ 1,944,198
補助金	7,021,600	7,023,600	△ 2,000
交付金	11,436,000	11,455,000	△ 19,000
決済金	1,303,507	3,000	1,300,507
財産収入	553,429	108,500	444,929
使用料	12,830,340	5,608,812	7,221,528
雑収入	6,746,953	9,244,262	△ 2,497,309
繰入金	43,681,330	43,683,330	△ 2,000
借入金	0	1,000	△ 1,000
受託料	55,419,880	55,419,880	
繰越金	38,967,008	38,967,008	
収入合計	380,336,885	375,835,428	4,501,457

支出の部

款	決算額	予算額	比較増減
事務費	165,989,230	172,736,594	△ 6,747,364
選挙費	0	1,000	△ 1,000
事務所費	8,788,804	9,089,546	△ 300,742
維持管理費	34,647,306	41,770,400	△ 7,123,094
新規土地改良調査費	0	1,000	△ 1,000
財産費	58,813,982	58,817,982	△ 4,000
区債及借入金	39,291,954	39,291,954	
負担金及寄付金	21,678,600	21,935,600	△ 257,000
補助金	0	1,000	△ 1,000
諸費	4,156,256	4,965,341	△ 809,085
繰出金	1,004,400	1,004,400	
災害復旧事業費	0	1,000	△ 1,000
予備費	0	26,219,611	△ 26,219,611
支出合計	334,370,532	375,835,428	△ 41,464,896

平成30年度特別会計 収支決算

(単位：千円)

地区名	項目	収入の部					支出の部					差引残金	
		賦課金	雑収入	繰入金	その他	繰越金	計	繰出金	管理費	諸費	その他		計
償還会計		886	26			1,875	2,787	29		2	借入金 948	979	1,808
南野原県ぼ		733	6			611	1,350	146	520	27		693	657
水分県ぼ			7			10,713	10,720			2		2	10,718
水分第二県ぼ			1			1,912	1,913		200	1		201	1,712
赤石第一県ぼ			9	1,000		5,722	6,731		32	3	償還金 1,523	1,558	5,173
赤石第二県ぼ			48	3,000		4,116	7,164	4,107		3		4,110	3,054
紫波中央県ぼ			9	2,000		1,286	3,295	840	689			1,529	1,766
上平沢県ぼ			5	2,500		1,031	3,536	2,233	250	2		2,485	1,051
八幡東部県ぼ		3,744	62			1,238	5,044	4,035	13			4,048	996
南日詰県ぼ		5,219	3			8,066	13,288	3,647	240	9		3,896	9,392
県営土地総黒西		5,290	95			2,516	7,901	5,393		9		5,402	2,499
県営土地総南寺林		3,301	9			1,819	5,129	3,452		8		3,460	1,669
県営土地総中寺林		6,009	394			1,561	7,964	6,324		13		6,337	1,627
維持管理事業				1,004			1,004				維持管理事業費 1,004	1,004	0
経営安定対策基盤整備緊急支援事業					助成金 5,930		5,930	5,930				5,930	0

平成30年度 一般会計貸借対照表

(単位：円)

科 目	合 計
I 資産の部	
1 流動資産	
現金及び預金	47,368,657
未収賦課金等	1,948,598
短期未収金	24,975,680
前払金	134,692
流動資産合計	74,427,627
2 固定資産	
(1) 有形固定資産	
山林、宅地及びその従物	66,770,546
建物及び附属設備	127,009,612
車輛運搬具	762,007
備品	582,193
有形固定資産合計	1951,24,358
(2) その他固定資産	
基本財産	
基本財産	5,000,000
基本財産合計	5,000,000
特定資産	
役員退職手当積立金	4,447,400
職員退職給与積立金	90,205,880
庁舎維持管理費積立金	18,256,143
国営造成施設等維持管理費積立金	103,303,141
維持管理事業決済金積立金	3,0641,483
県営事業分担金決済金積立金	4,174,181
財政調整基金積立金	231,532,003
特定資産合計	482,560,231
その他資産	
長期未収賦課金等	4,140,957
出資金	1,470,000
その他資産合計	5,610,957
その他固定資産合計	493,171,188
固定資産合計	688,295,546
3 繰延資産	
繰延資産合計	
資産合計	762,723,173

科 目	合 計
II 負債の部	
1 流動負債	
流動負債	
未払金	25,938,460
預り金	574,216
流動負債合計	26,512,676
2 固定負債	
固定負債	
公庫資金等長期借入金	
農林漁業資金	33,165,713
公庫資金等長期借入金合計	33,165,713
その他の長期借入金	
平準化資金	670,000
水田・畑作経営所得安定対策等支援資金	69,029,000
その他の長期借入金合計	69,699,000
適正化事業拠出金未払金	456,000
役員退職手当引当金	4,447,400
職員退職給与引当金	90,205,880
国営造成施設等維持管理費引当金	103,303,141
維持管理事業決済金引当金	30,641,483
県営事業分担金決済金引当金	4,174,181
固定負債合計	336,092,798
負債合計	362,605,474
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	
指定正味財産合計	
(うち基本財産への充当額)	
(うち特定資産への充当額)	
2 一般正味財産	
一般正味財産合計	400,117,699
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(249,788,146)
正味財産合計	400,117,699
負債及び正味財産合計	762,723,173

土地改良法の一部改正により、平成30年度から複式簿記に取組み、今回の広報には決算に係る貸借対照表を掲載いたしました。法改正に伴う改良区の取組みにつきましては広報にできるだけ詳しく掲載し、組合員の皆様にご理解を賜りたいと思います。

平成30年度 財産目録

(平成31年3月31日調整)

科 目	金 額 (円)
I 資産の部	
1 流動資産	
・現金及び預金	
現金	52,996
(普)岩手中央農業協同組合 志和支所 一般会計	22,114,615
(普)花巻農業協同組合 石鳥谷支店 一般会計	16,435,960
(普)岩手中央農業協同組合 志和支所 償還会計	1,121,271
(普)花巻農業協同組合 石鳥谷支店 償還会計	686,416
(普)岩手中央農業協同組合 志和支所 南野原県ぼ地区	147,810
(普)花巻農業協同組合 石鳥谷支店 南野原県ぼ地区	508,672
(普)岩手中央農業協同組合 志和支所 水分県ぼ地区	10,717,980
(普)岩手中央農業協同組合 志和支所 水分第二県ぼ地区	1,712,070
(普)岩手中央農業協同組合 志和支所 赤石第一県ぼ地区	5,172,896
(普)岩手中央農業協同組合 志和支所 赤石第二県ぼ地区	3,053,672
(普)岩手中央農業協同組合 志和支所 紫波中央県ぼ地区	1,766,118
(普)岩手中央農業協同組合 志和支所 上平沢県ぼ地区	1,051,127
(普)花巻農業協同組合 石鳥谷支店 八幡東部県ぼ地区	995,535
(普)岩手中央農業協同組合 志和支所 南口詰県ぼ地区	9,391,594
(普)花巻農業協同組合 石鳥谷支店 土地総黒西地区	2,498,933
(普)花巻農業協同組合 石鳥谷支店 土地総南寺林地区	1,669,152
(普)花巻農業協同組合 石鳥谷支店 土地総中寺林地区	1,626,461
(普)岩手銀行 紫波支店	5,252,632
(普)ゆうちょ銀行	3,512,454
現金及び預金合計	89,488,364
・その他資産	
未収賦課金等	2,870,473
短期未収金	24,975,699
前払金	134,692
その他資産合計	27,980,864
流動資産合計	117,469,228
2 固定資産	
(1)有形固定資産	
山林、宅地及びその従物	66,770,546
建物及び附属設備	127,009,612
車輛運搬具	762,007
備品	582,193
有形固定資産合計	195,124,358
(2)その他固定資産	
・基本財産	
基本財産	5,000,000
基本財産合計	5,000,000
・特定資産	
役員退職手当積立金	4,447,400

科 目	金 額 (円)
職員退職給与積立金	90,205,880
庁舎維持管理費積立金	18,256,143
国営造成施設等維持管理費積立金	103,303,141
維持管理事業決済金積立金	30,641,483
県営事業分担金決済金積立金	4,174,181
財政調整基金積立	231,532,003
農林漁業資金決済金積立金	2,157,926
県営事業工事費繰上償還金積立金	8,748,539
土地代金積立金	15,236,106
特定資産合計	508,702,802
・その他資産	
長期未収賦課金等	5,131,993
出資金	1,470,000
その他資産合計	6,601,993
その他固定資産合計	520,304,795
固定資産合計	715,429,153
3 繰延資産	
繰延資産合計	0
資産合計	832,898,381
科 目	金 額 (円)
II 負債の部	
1 流動負債	
流動負債	
未払金	25,938,460
預り金	574,216
流動負債合計	26,512,676
流動負債合計	26,512,676
2 固定負債	
固定負債	
・公庫資金等長期借入金	
農林漁業資金	33,484,865
公庫資金等長期借入金合計	33,484,865
・その他の長期借入金	
平準化資金	670,000
水田・畑作経営所得安定対策等支援資金	70,597,000
その他の長期借入金合計	71,267,000
・その他負債	
適正化事業拠出金未払金	456,000
役員退職手当引当金	4,447,400
職員退職給与引当金	90,205,880
国営造成施設等維持管理費引当金	103,303,141
維持管理事業決済金引当金	30,641,483
県営事業分担金決済金引当金	4,174,181
農林漁業資金決済金積立金	2,157,926
県営事業工事費繰上償還金引当金	8,748,539
土地代金引当金	15,236,106
その他負債合計	259,370,656
固定負債合計	364,122,521
負債合計	390,635,197
III 正味財産の部	442,263,184

(別表) 特別会計積立金

地区名	農林漁業 資金決済金 積立金	県営事業 工事費 繰上償還金 積立金	土地代金 積立金	地区計
南野原県ぼ	-	-	3,497,400	3,497,400
水分県ぼ	164,533	1,942,953	491,007	2,598,493
水分第二県ぼ	119,090	387,782	288,412	795,284
赤石第一県ぼ	628,243	2,760,307	4,358,152	7,746,702
赤石第二県ぼ	409,434	875,568	-	1,285,002
紫波中央県ぼ	32,275	418,936	2,733,767	3,184,978
上平沢県ぼ	25,767	2,162,559	120,000	2,308,326

地区名	農林漁業 資金決済金 積立金	県営事業 工事費 繰上償還金 積立金	土地代金 積立金	地区計
八幡東部県ぼ	-	13,441	2,247,368	2,260,809
県営土地総黒西	165,932	185,040	-	350,972
県営土地総南寺林	471,071	1,519	-	472,590
県営土地総中寺林	77,218	434	-	77,652
南日詰県ぼ	64,363	-	1,500,000	1,564,363
合計	2,157,926	8,748,539	15,236,106	26,142,571

平成30年度 事業報告

(平成31年3月31日調整)

一 地区及び組合員の状況

	平成30年度	令和元年度	増減
地区面積 (ha)	3,820	3,818	△2
組合員数 (人)	2,612	2,606	△6

二 事業の状況

1. 維持管理費を以って支出した経費の状況

項目	事業費(円)
維持費	14,166,012
用水管理費	8,224,855
水利調整費	3,172,085
管理費	3,917,011
地域用水対策費	1,704,805
適正化事業費	0
適正化事業負担金	239,400
その他諸費	3,223,138
合計	34,647,306

2. 維持管理事業の概要

(1) 維持管理事業

工事施行地区	事業費計(円)
3水利調整組合3件	1,004,400

3. 基幹水利施設管理事業の状況

(1) 平成30年度事業実施内容

施設名	事業費(円)	事業内容
山王海ダム	24,181,000	点検整備費、施設管理費等
葛丸ダム	22,715,000	//
稻荷頭首工	3,362,000	//
葛丸頭首工	3,260,000	//
合計	53,518,000	

4. 国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)の状況

項目	事業費(円)	事業内容	項目	事業費(円)	事業内容
計画策定事業	500,000	計画書取りまとめ	強化支援事業	11,158,000	施設管理費、予防保全費助成
推進活動事業	1,000,080	湖と森のふれあい研修(H30.9.30) 紫波町産業まつり出展 その他(H30.10.13~14)	諸費	278,000	一式
			合計	12,936,080	

三 事務の経過

各種会議の開催状況

会議名	回数	備考	会議名	回数	備考
総代会	2	第一回臨時総代会(H30.8/8)	監査	12	会計監査、総合監査
		通常総代会(H31.3/20)	水利委員会	1	2月
理事会	13	定例12回、臨時1回	事業委員会	1	2月
担当理事会	11	総務5回、管理6回	役員、総代協議会	2	7月、3月
監事会	4	4月、7月、1月、3月	滞納金検討会	2	10月、3月

令和元年度 土地改良事業発注状況

維持管理事業

(単位：円)

事業名	地区名	工種	工事内容	契約額(税込)	施工業者	工期
維持管理事業	1-1号 南野原(石鳥谷)	排水路工	漏水対策工 硬質ポリエチレン管敷設 Φ100 140m	1,080,000	(株)長澤工務店	H31.4.2～ R1.5.10

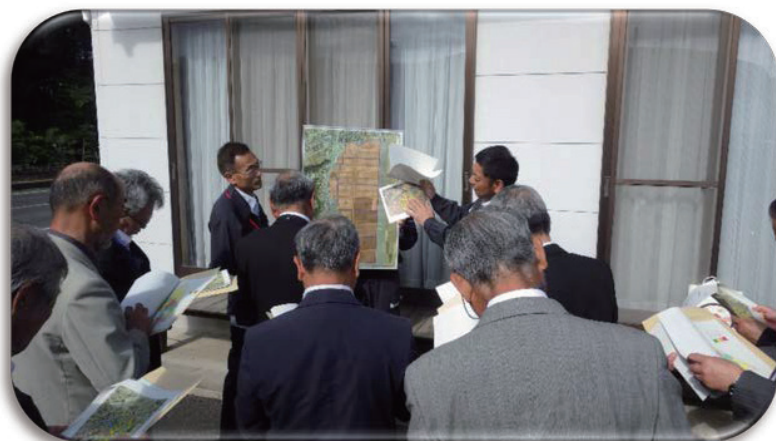
役員視察研修

～御前山ダム・農研機構農村工学研究部・参議院会館～

(令和元年6月11日～6月13日)

役員視察研修の一日目は、茨城県水戸市の農林水産省関東農政局那珂川沿岸農業水利事業所御前山ダムと国営緊急農地再編整備事業「茨城中部地区」、二日目は、茨城県つくば市の農研機構農村工学研究部門において実施し、三日目は、参議院議員会館にて、進藤金日子議員と平野達男議員を表敬訪問いたしました。

一日目の御前山ダムは、国営那珂川沿岸農業水利事業により、那珂川沿いに広がる周辺地域に、安定した農



業用水の供給を目的として造成された中心遮水ゾーン型ロックフィルダムで、ダム管理施設の更新について詳しく説明を受けました。

国営緊急農地再編整備事業「茨城中部地区」は、茨城県のほぼ中心に位置し、一級河川那珂川及び一級河川濁沼川沿いに広がる水田地帯で、経営規模の拡大と大区画による生産コストの低減、多様な作物の生産とそれを活用して、6次産業化を進めることを目的とした事業です。

二日目は、農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）の研究成果を紹介する「食と農の科学館」において、最新の農業技術や研究成果について説明を受けました。

三日目は、東京都の参議院会館を訪問し、進藤金日子議員と平野達男議員を表敬訪問し、国営山王海三期地区の事業と石鳥谷西部地区のほ整備事業の状況について懇談して事業内容をご理解頂き、意義ある視察研修になりました。



9月29日開催 第17回
山王海ダム 湖と森のふれあい研修
～動物と**共生**する**森**を創ろう～



令和元年9月29日(日)、「第17回山王海ダム 湖と森のふれあい研修」を開催しました。今年も昨年同様、親子以外でも参加を可能にし、また県外からの申し込みもあり、計43名の方にご参加いただきました。この研修は、NPO法人紫波みらい研究所と協賛し、山王海ダムを主会場として開催しているものです。午前中はダム施設見学と農業用施設の多面的機能について学習し、参加者から普段見学できない施設内部を見学できたと、喜びの声をいただきました。施設見学後にダムマニア認定クイズを行い、閉会セレモニーで、大人と子供上位成績者各3名に「ダムマニア認定証」と「親子ダムバッグ」を贈呈しました。



昼食はあいにくの雨のため管理事務所で、特製「山王海・葛丸ダムカレー」を味わっていただきました。山王海ダムと葛丸ダムをカレーで表し、アクセントの旗やクジラの形をしたニンジンがとても好評でした。

午後から平成の森で予定していた植樹や間伐体験は、悪天候のため実施できませんでしたが、栗拾いや熊が木の实を食べた証拠である『熊棚』の实物を見て、『平成の森』が『動物と共生する森』であることを理解していただきました。また、NPO法人紫波みらい研究所による「森と水のお話し」の講演と、实物の木の实や植物を交えた解説で、森と水の関わりを学習してもらいました。今後もこのイベントを継続して開催してまいりますので、皆様のご参加を、お待ちしております。



第36回

紫波町産業まつり



10月19日(土)・20日(日)の二日間、サン・ビレッジ紫波を会場に行われた『第36回紫波町産業まつり』に出展いたしました。台風の接近による悪天候の中での開催でしたが、町内の農業・商業・工業関係者が一堂に会し、町内外から多くの来場者が訪れ、各ブースでのイベントや秋の味覚に賑わいを見せました。

水土里ネット山王海も、土地改良区の活動や農業水利施設の持つ役割等をより多くの方々に知っていただくため、農業用各施設や多面的機能についての資料、山王海土地改良区の歴史や活動をまとめた資料などを展示し、職員が説明を加えながらご案内することで、さらに理解を深めていただきました。また、小川や水路に住む生き物を展示した水槽コーナーは子供たちに大人気で、普段あまり見ることのできない生き物たちに興奮しているようでした。会場装飾は「森」と「ダムの放流水」をイメージしたもので、来場した方々にアピールするブースとなりました。

大人はアンケート、子供はクイズに挑戦してもらいました。クイズに挑戦する子供たちはヒントになる展示資料にじっくりと目を通し、答えを探している様子でした。大人の方にご協力いただいたアンケートは今後の活動や来年の出展に生かしていきたいと思ひます。

令和元年度 特別会計賦課金についてのお知らせ

令和元年度特別会計賦課金の納入期限及び口座振替期日について
本年度特別会計賦課金の納入期限及び口座振替期日は次のとおりです。

納入期限 令和元年12月27日(金) 口座振替期日 令和元年12月12日(木)

※ 振替日前に、口座残高の確認をお願いします

賦課金の納入は便利な口座振替をご利用下さい！

取扱金融機関（振替口座として登録できる金融機関）・・・①岩手中央農協 ②花巻農協
口座振替に致しますと、以下の利点があります。

①賦課金納入のために、改良区及び関係農協金融窓口へ行く手間が省けます。

②一度手続きしますと、納入忘れが防げます。

なお、「口座振替依頼書」は、岩手中央農協及び花巻農協石鳥谷支店金融窓口にございますので、印鑑（口座使用印）・口座番号を確認して届出して下さい。

担当：総務課 賦課徴収係（TEL 019-673-7311）

こういう場合は、必ず手続きを！

組合員の資格に異動があった場合

- ◎耕作地の異動（売買・交換・賃貸借契約及び解約）
- ◎組合員が死亡、又は農業者年金等による経営移譲
- ◎組合員の住所、振替口座等の変更

農地を転用する場合

- ◎農地を宅地等へ転用
- ◎公共用地(道路等)の買収による転用
- ※決済金の納付が必要になります

土地改良施設等を利用する場合

- ◎雨水排水や合併浄化槽処理水の放流
- ◎土地改良施設を出入口等で多目的に使用

※土地改良区の組合員、土地台帳は、公共機関(市町、農業委員会、法務局等)や農協で手続きをしても、資格得喪通知書を土地改良区に提出しなければ変更されません。また、農地中間管理機構を介して利用権設定をした方及び利用権設定を受けた方は、農地中間管理機構から通知書が改良区に提出された事により、届出をした事と同様にみなされますので、届出は不要となります。資格得喪通知書の提出で不明な点は、当土地改良区までお問い合わせ下さい。

総務課 賦課徴収係 電話 019-673-7311 FAX 019-673-7360


注意！
滞納賦課金は
新組合員に
継承されます。

改良区受益地内の農地を賃貸借・売買等(競売落札による取得も含む)により異動する際、土地改良法第42条1項(権利義務の承継及び決済)の規定により、新たにその土地を取得した方に権利義務が継承され、滞納賦課金の支払い義務を負うこととなります。後でトラブルが発生しないよう、対象地における滞納賦課金の有無を必ず土地改良区で確認し、当事者間で滞納金を清算してから、賃貸借契約又は売買契約の手続きをするようお願い致します。

発行者

水土里ネット山王海
山王海土地改良区

〒028-3441
岩手県紫波郡紫波町上平沢字川原田15番地
TEL:019-673-7311 FAX:019-673-7360
ホームページ: <http://www.sannoukai.jp>
メール: heian@sannoukai.jp

 水土里ネット山王海のホームページは
こちらからご覧になることができます。
<http://www.sannoukai.jp/>

今年の「湖と森のふれあい研修」では、参加者の皆さんに「熊柵」を観察してもらいました。



(10/16 撮影)

編集後記

「熊柵」とは、熊が木に登り、ナラ・ミズナラ・クリなどの枝を折り、その枝をお尻に敷き詰め、この上で木の実を食べる鳥の巣のようになったものです。森は水源涵養林として雨水を貯めて水源を保つ役割の他に、そこに住む動物たちを育んでいます。私たちの使用している農業用水も森からの貴重な贈り物です。これからもこの貴重な森林資源を大切にしたいものだと感じました。